

大手保険会社

iOCO は OpenText™ Cybersecurity と提携し、Voltage Data Privacy Manager を使用して安全なテストデータソリューションを構築しました。



アジャイル開発への移行には、より厳格なデータセキュリティが必要

この組織では、数十年前から使用しているビジネスクリティカルなアプリケーションを維持しています。この組織が取得し、消費する大量のデータの中には、機密データが含まれています。この機密データが盗難や侵害に遭った場合、規制による罰金、制裁、評判の低下など、ビジネスに重大な影響が及ぶ可能性があります。アジャイル手法と DevOps の原則への移行に伴い、リリース速度を向上させて、あらゆる新しいビジネス要件をできるだけ迅速に満たせるようにするための継続的なテストが必要になります。しかし、厳格なデータ保護とプライバシー規制があるため、この組織は、あらゆる金融機関と同様に、テスト環境でのデータセキュリティを懸念しています。

「[Voltage] Data Privacy Manager を導入したことで、ソリューションの品質とリリース速度が向上する、確実にセキュアなテスト環境が実現しました。これは将来性のあるソリューションでもあります。クライアントがどのタイミングでこの手法を利用したくなくなったとしても、クラウドで対応できるようになりました」

Steve Brooker 氏
ビジネスマネージャー
iOCO

特定のデータの組み合わせをテストすることが欠かせないため、チームは実際にテスト環境で本番データを使用する必要があります。これにより、パフォーマンステストと機能テストを実行するための大量の重要なデータが保護されます。ここでは、データの整合性を維持することが重要です。また、新しく導入された CI/CD の継続的な開発およびテストプロセスにより、大量の本番データを検索し、欠落したデータの組み合わせを手動で作成するために、手作業に多くの時間を費やしていました。また、自社開発のスクリプトを使用してデータをマスクしていましたが、品質保証環境ではデータが漏洩するリスクが残っていました。このソリューションの使用歴が長いので、データディスカバリだけでも大変な作業になっていました。組織は、完全なデータプライバシーを維持しながら、実効性のあるデータインサイトを得ることを求めています」

Voltage Data Privacy Manager により、複雑なデータを自動的に検出して暗号化

チームは、テストに伴う問題に取り組んでいる信頼できるパートナー、iOCO に相談しました。iOCO のビジネスマネージャー、Steve Brooker 氏は次のように述べています。「Voltage Data Privacy Manager が非常に優れたソリューションであることを知っていたことが、このシナリオの前提にあります。[Voltage] Data Privacy Manager は、定評のある Voltage Structured Data Manager ソリューションと Voltage SecureData ソリューションを統合したもので、機密性の高い構造化

概要

業種

保険

所在地

英国

課題

新しいアジャイル開発プロセスの下地になるデータコンプライアンスを確保することで、リスクの軽減、品質の向上、市場投入までの時間の短縮を実現させる

製品とサービス

Voltage Data Privacy Manager

成功ポイント

- アジャイル開発プロセスのサポートと強化により、市場投入までの時間を短縮
- テストに使用する個人情報データの検出と保護を完全に自動化
- 将来の導入オプションにも対応できる柔軟なソリューション

「[Voltage] Data Privacy Manager は、テスト環境への本番データの安全な自動プロビジョニングにより、アジャイル開発プロセスをサポートするように設計されています。この高度なアプローチによって複雑なデータ列のデータを正しく検出して暗号化することで、適切に対応できます」

Steve Brooker 氏
ビジネスマネージャー
iOCO

お問い合わせ
www.opentext.com



データを持つ企業のプライバシーガバナンスへのニーズに対応する包括的なソリューションを提供します。[Voltage] Data Privacy Manager は、テスト環境への本番データの安全な自動プロビジョニングにより、アジャイル開発プロセスをサポートするように設計されています。この高度なアプローチによって複雑なデータ列のデータを正しく検出して暗号化することで、適切に対応できます」

Voltage Data Privacy Manager by OpenText™ を使用したテストデータ管理では、テスト中にアプリケーションデータを匿名化することで、非本番環境および本番環境でのデータのプライバシーと保護が可能になります。この方法では、完全に新しいデータセットをレンダリングすることになります。このデータセットは、実際のデータのように見えますが、実際の顧客データや機密データが介在することはありません。自動化されたアプローチにより、開発、テスト、本番の間のパイプラインが合理化され、IT 組織内の効率が向上します。ターゲットになるのは、この特定のシナリオのニーズだけです。Voltage Data Privacy Manager は、エンドツーエンドのデータセントリックなアプローチでエンタープライズデータを保護します。OpenText™ による Voltage Format-Preserving Encryption (FPE) を活用することで、データを取得した時点から企業内の移動中も含め、ライフサイクル全体

でセキュリティに隙を与えず、機密性の高い構造化データを保護します。

優れたチームワークにより、柔軟で安全なテスト環境を実現

OpenText™ Cybersecurity Professional Services のコンサルタントが、iOCO と協力して技術的なリーダーを務めました。iOCO のセキュリティ担当コンサルタントである Charl Behrens 氏は、このコラボレーションに満足しています。「私が安全なデータプラットフォームを構築する一方で、Professional Services コンサルタントは機密性の高いデータベースフィールドの暗号化に必要なビジネスフローの作成に力を注ぎました。その後、統合要素とテスト要素について共同で作業しました。私たちのクライアントは常に情報を共有し、iOCO が [Voltage] Data Privacy Manager を使用してソリューションを維持し、サポートできるように、効果的な知識提供を確実に行いました。データベーススキーマに変更を反映する必要がある場合は、使いやすいインターフェイスを使用して既存のビジネスフローを改良することで、簡単に変更を加えることができます。この柔軟性は、お客様にとって大事なことです」

本番規模の暗号化データベースに対して新しいリリースを完全にテストできる場合は、各リリースが同じデータボリュームと変動

性に対してテストされるため、導入時間と動作がさらに予測しやすくなります。

Brooker 氏は最後にこう語りました。「当社のクライアントの最終目標は、データの整合性を損なうことなく、市場投入までの時間を短縮することでした。[Voltage] Data Privacy Manager を導入したことで、ソリューションの品質とリリース速度が向上する、確実にセキュアなテスト環境が実現しました。これは将来性のあるソリューションでもあります。クライアントがどのタイミングでこの手法を利用したくなったとしても、クラウドで対応できるようになりました」

opentext™ | Cybersecurity

OpenText Cybersecurity は、あらゆる規模の企業とパートナー様を対象に、包括的なセキュリティソリューションを提供しています。予防から検出、復旧対応、調査、コンプライアンスに至るエンドツーエンドの統合プラットフォームにより、包括的なセキュリティポートフォリオを通じてサイバーレジリエンスの構築をサポートします。コンテキストに基づくリアルタイムの脅威インテリジェンスから得られた実用的なインサイトを活用できるため、OpenText Cybersecurity のお客様は、優れた製品、コンプライアンスが確保されたエクスペリエンス、簡素化されたセキュリティというメリットによって、ビジネスリスクを管理できます。